



日吉小学校
薬物乱用防止教室

平成 28 年 1 月 27 日(水)



加西ライオンズクラブ



ライフスキル教育を取り入れた薬物乱用防止教育の展開

日吉小学校6年生

テーマ:「薬物」から自分を守る

この授業のねらい

正しい薬物の知識を学んだ後に、友人や知人からの薬物の誘いを断る方法を学習する。

<p>導入 (20分) 正しい薬物の知識を学ぶ。</p>	<p>内容 1、DVDの映像で、正しい薬物の知識を学習する。</p>	<p>留意点 ・事前に4～5人のグループに分ける。 ・グループ分けは事前に決まっているグループでも良い。</p>
<p>展開1 (25分) 断りにくい友人・知人からの誘い</p>	<p>内容 1、ミノル君のケースを読み、マモル君が薬物の誘いを断れなかった理由を考え、メモに書き出す。 2、グループ内で意見交換をし、横造紙にまとめる。(自由に意見を出し合い、類似意見はまとめる。) 3、グループの代表が発表する。</p>	<p>留意点 ・ケース内容を書いたワークシートを配る。 ・ブレインストーミングの原則について説明する。 ・発表内容を黒板にはり、友人や知人からの誘いは断りにくいことを確認する。</p>
<p>展開2 (15分) それでも、薬物乱用の誘いは断ろう</p>	<p>内容 1、自分だったら、どのように断るかを考え、ワークシート3に記入する。(断るセリフや態度など) 2、自分の考えた方法は、ワークシート4のどの行動に近いか考え、マークをつける。</p>	<p>留意点 ・自分に合った方法を考える事が出来るようにする。 ・席をまわり、ワークシート3と4の整合性を助言する。3については否定せず、自分なりの断り方を評価する。</p>
<p>今日のまとめ (5分) 修了書授与 (5分) 振り返り (20分)</p>	<p>内容 1、薬物乱用を誘ってくるのは、身近な友人・知人が多い。 2、その時、自分にできる方法で断ることにより、「薬物」から自分を守る。 3、感想文を書くことによって、もう一度今回の授業を振り返る。</p>	<p>留意点 ・自分にできる方法を考えることが大事。 ・薬物だけでなく、酒やタバコの誘い、また、いじめや非行の誘いを断る方法としての横展開も考える。</p>

ブレインストーミングとは、

ある問題に対して、アイデアや思いつきを自由奔放に出しあう、集団思考法の一つである。他人の意見やアイデアから連想が起こり、一人の頭の中で考えるよりも豊かな発想で思考することができる。

<ブレインストーミングの4原則>

- ① 自由な発想で自由に思考し、短く発言する。
- ② 出されたアイデアについて、その場で互いに良い悪いを言わない。(批判しない、議論しない。)
- ③ できる限り多くのアイデアを出す。
- ④ 出されたアイデアの結合・変形・改善でもよい。

ケース内容

小学生のマモル君は、日ごろから学校の成績や生活態度のことをお母さんからうるさく言われていました。そのことでお母さんとけんかをしてしまい、むしゃくしゃして家をとびだし、公園に行きました。

公園には近所の中学生のミノル君が、グループを作って楽しそうに話し込んでいました。ミノル君は、小さいころからの知り合いで、いつも親切にしてくれていました。

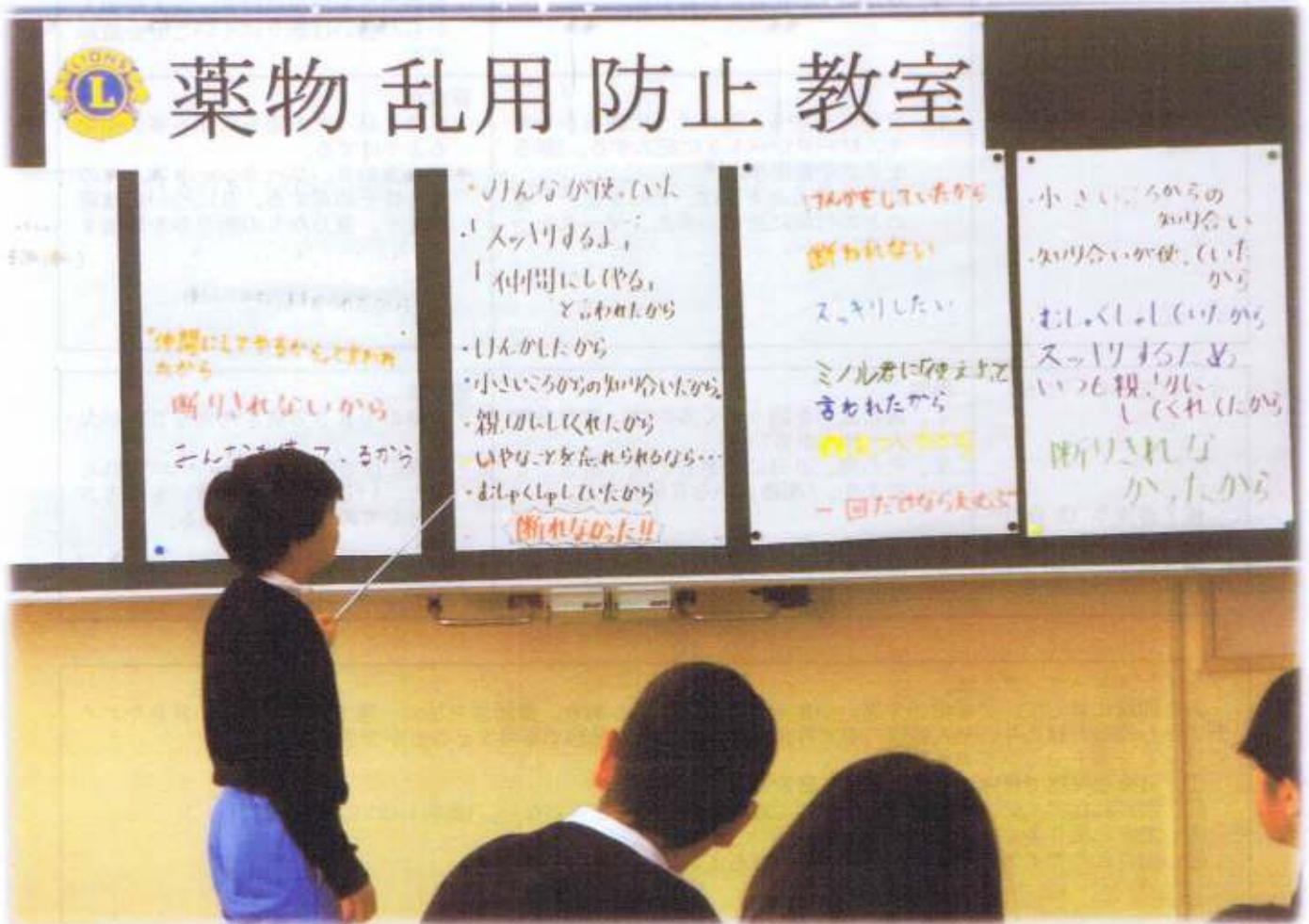
この時も「どうしたの。」と優しく聞いてくれたので、お母さんとけんかをしたことを話しました。

すると、ミノル君は、「この薬を使うと、いやなことを忘れて、頭がスッキリするよ。おれ達みんな使っているんだ。仲間にしてやるから使えよ。」と、ポケットから薬のようなものを取り出しました。

断りきれないマモル君は、薬をもらって使ってしまいました。

【ワークシート】

☆マモル君が薬をもらって使ってしまったのは何故でしょう。



☆ あなたなら、どのように断りますか。

薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は、薬物は良いものにもなり、良くないものにもなり、危険な薬物は一回でもいけないということが分かりました。親しい友達や知り合いの人などにすすめられたとしてもちゃんと断らなければいけないし、持っただけでも、薬物の犯罪にかかわったことになるということも分かりました。一回使っただけでも、脳に影響があるし、やめられなくなるので、脳がはいされるといふことを知っておどろきました。

危険な薬物は親しい人にさそわれても、しっかり断り、使っている人にはやめるように注意をして、これから薬物の犯罪が少しでも減っていけばいいなと思います。



薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

薬物を使用すると、一番大事な脳まで、えいきょうがでて、考える力や創造力がなくなることが初めて知りました。

薬物乱用は、とても危険なこと。持ただけでも犯罪になるから、もし友達に「この薬使ったら」と言われても、断ることが大切だと分かりました。

薬物以外にもたばこなども、しっかり断ることが大切だと思います。

薬物乱用は一回でも「ダメセッタイ」と心においておきたいです。

私が、薬物乱用で一番こわいことは、自分の身がぼろぼろになるということです。だから、薬物乱用のまかけになることがあっても、しっかり断りたいです。



薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

たいまとか危険ドラッグは、つからてはいけ
ないのは知っていたけど、体のいろんな所に
害があるのは知りませんでした。一回だけ
なら大丈夫のその一回が命取りになる
から、こわいと思いました。すすめられた
時の断り方も大事だと思いました。
もっているだけで犯罪だから、せたい
にうけと、たらいけないと思いました。
薬を乱用すると、自分だけでなく、ほかの
人にも傷つけたりするからせたいのん
ではいけないと知りました。最近、薬を
乱用した人が、七なったり、交通事故を
おこしたりしているから、みんなが注意し
合って、世界から薬を乱用する人
が少なくなっほしいです。薬を
乱用している人がいたら注意をいた



Y田いま、行。

薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日の学習で、薬物は少しでも使うと体の色々なきょうにえいきょうがでる事が分かりました。なので、薬物を不正に使う薬物乱用は一回でも「ダメ。ゼッタイ。」を心に刻み、だれかからすすめられたとしても、きっぱりと断わったり逃げたりして、絶対に薬物乱用をしないようにしたいです。また、成分を少し変えて、ハーブやアロマとして売っている場合もあるから、何が入っているか分からないものは買ったり使ったりしないようにしたいです。



薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日は薬物の学習で、薬物は体を
まひさせたりぞう器にも害があて
とくに、のうをこわしたりといろいろ悪
をして、しかもいそん小生があて、一回で
も使えはやめられなから、ぼくは、
友人にすめられても、薬物は食欠手
なうようにしようと思ひました。

そして、友人などが食欠もうとしても、止めた
いと思ひます。

この学習で学んだことを、家族や近
所の人や大人の人に薬物は危険
だよ、ダメ、セツタイ、ということを教しえ
たいです。ぼくも大人になても、薬物は
セツタイ、買たり、食欠んだりする事は
なうようにしたいと、この学習
を通して、思ひました。



薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日の学習で今まで知らなかったことや薬の効果がよく分りました。いつもはお利 考えずに薬を飲んでいて飲みすぎは、体にわるいことだったので薬を飲むときは、しっかり説明を読んで飲んで飲みたいと思いました。薬物乱用で、体のいろいろなところに悪い影響があり、自分、家族、友だち、いろいろな人にもいわくになるので薬物乱用は、絶対に気をつけたいと思いました。これから薬などを飲むことが増えるかもしれないので、家族、友だちを傷つけないように、しっかりとちゅういし、もし近くで使っている人がいたら、それは体にわるいからやめたほうがいいよと、しっかりと伝える人間になりたいと思います。



薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

薬物を使用すると脳や体に害をあたえたりする危険な物でいくら中の良い人からすすめられても1回として使ってはいけないということがこの学習でわかった。

薬物を医者や薬師以外からもらったり買ったりするのはやめようと思った。なぜなら害をけでなく在り人性があつたり治らなくてもフラッシュバックなど人への影響をおぼすものだからやめようと思った。脳も一度こわれるとなおさないからどんな人にすすめられてもきつり断わろうと思った。

特に危険ドラッグは何か入っているか分からないしあやまって使ってしまうこともあるかもしれないので気を付けたい。

薬物には三つあって興奮作用、幻覚作用、抑制作用、があってどれもとても危険なものだと分かった。



薬物乱用防止について ()

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

・薬物は、脳にすごくえいきょうをあたえることが分かった。

・いくら友達でも、薬物をもらったり、飲んだりしては、だめだと改めて感じた。

・さそいがあたら、しっかりと断ったり、にげたりして、さそいにのらない。

・薬物は、絶対に手を出さない。

・脳はもとらない。

「ダメ・ゼッタイ」を忘れずに、今後とも、そんなことがないように気をつけたいです。



加西ライオンズクラブの皆さま

先日は、薬物乱用防止教室を開催していただき、
ありがとうございます。

子どもたちにとって良い学びの機会となりました。
子どもたちの感想文をお届け致します。ご一読頂ければ
幸いです。

日吉小学校

六年生担任 渡辺雅夫